

以前に城西大学経済学部ゼミナールⅡ（浅原ゼミ）に所属していた卒業生の皆様へ

以前に城西大学経済学部ゼミナールⅡ（浅原ゼミ）に所属していた卒業生の資料・情報を利用し、下記の研究を行います。研究目的、資料・情報の利用は以下の通りです。この掲示によるお知らせの後、資料・情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、城西大学人を対象とする研究倫理審査委員会の審査を受け、委員長 従二和彦の承認を得て実施されます。

研究課題名 「学生の非認知的特質を育成する場としてのゼミ－卒論ゼミのあり方に関する試論－」

● 研究協力者の範囲

2016年度から2019年度の間、経済学部ゼミナール（浅原ゼミ）に所属し、浅原知恵教授から卒論指導を受けていた方

① 資料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

1) 研究の目的

過去の卒論指導経験をもとに、学生の非認知的特質を育成するための授業の目的、教員の役割、学生への課題、評価方法について、検討すること

2) 研究期間 2020年9月24日～2020年12月31日

3) 他の機関への提供の方法 該当無し

② 利用又は提供する資料・情報

卒論ゼミの概要、評価基準・評価方法、一部学生の卒論テーマ（個人が特定されないよう抽象的に記述）、卒論指導過程における教員－学生間のコミュニケーションの内容

③ 利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）

1) 研究機関名及び研究責任者氏名 城西大学経済学部経済学科 浅原知恵

2) 共同研究機関名及び研究責任者氏名

④ 資料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学経済学部経済学科 浅原知恵

⑤ 拒否機会の確保（研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること）

本研究の協力者は、問い合わせ先に連絡することによって本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。

- ⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法  
eメールにて受け付ける。

※研究対象者等が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究協力者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学経済学部経済学科 浅原知恵研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

[研究対象者等及びその関係者からの相談窓口]

担当者 城西大学経済学部経済学科 浅原知恵  
メールアドレス c-asahar@josai.ac.jp